

第42期 2025 年度 第 2 回米委員会 議事録(青文字が発言等)

※裏表印刷です

2025 年 11 月 5 日(水) 10:00～ 場所 益城事務所と米倉庫 全 16 名 (参加者 11 名 欠席 5 名) 書記 福岡

ブロック	秋津	水前寺	帯山	健軍	御領	杉並木	水前寺	大津	事務局	生産者	生産者	生産者	生産者	生産者	生産者	生産者
名前	栖本	永井	菊地	池田	木下	中島	石田奈	田中	福岡	下田	田上	島川	昭人	林田	高丸	真実
出欠	○	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

準備物: レジユメ ~~お菓子、くだもの、飲み物~~

0 理事会・各委員会・事務所等からの報告・提案

理事会 特になし

1 稲作の状況、米検査の感想

佐藤昭人 130袋入庫 昨年より少しだけ悪かった。出穂後にイモチ病が出た。取り残した雑草も悪影響を及ぼしたと思うが、今年はとくかく暑くて除草も5〜6回もしないといけなかった。

下田 430袋入庫・米検査完了 てんこもりに変えて大正解。分けつし始めは少なく感じて少し不安にもなったが油粕等をすぐ振って対応した。

島川 264袋入庫・米検査完了 今年は苗作りに無事成功したのが大きかった。カメムシを少し見たので心配していたが、影響も無く良かった。

高丸 35袋入庫 紋枯れ病が出てしまい良くなかった。分けつはとても良かったのだが。カメムシ対策で草刈りをしないといけなかった。春は鹿の害、秋は猪の害が出た。フェンスで目隠しをすると良いらしいので来年はそうしたい。

佐藤真実 70袋入庫 去年より悪く、不作だった。イモチ病が出て、紋枯れ病が初めて出た。カメムシも多かった。暑さ等作るのが難しくなってきた。来年は集落で合鴨ロボを2機購入する。スマート農業に対する予算。

田上 収穫祭お世話になりました。にこまるは75%の出来で、20袋予定していたが0になって申し訳ないです。来年は70袋しっかり出したい。にこまるとてんこもりを作ろうと思っている。

林田 転換米26袋入庫 収量は良かったが、カメムシの害が多くて、紋枯れ病も出た。水路に外来の草がはびこって水が入って来にくくなり生育に良くなかった。

2 2025年産米の予約注文の受注状況と供給計画

※別紙資料「2025年産米供給計画(改)(案)を参照のこと

	2025	増減	2024	2023	2022	2021	2020
考える会	30kg玄米	239	46	193	192	212	203
	10kg玄米	383	31	352	328	320	309
	5kg玄米	498	98	400	388	409	333
	10kg白米	204	19	185	156	135	117
	5kg白米	331	62	269	291	248	231
	合計(30kg)	587	91袋	495	478	483	448
注文者数	225	40人	185	187	183	157	153
注文金額	1365	477万円	888	856	862	798	794

(10月22日現在)

(※過去データは11月下旬の最終のもの)

新規注文者数 45 人

(昨年7人、一昨年15人、一昨々年36人)

GF個人	30kg玄米	42	7	35	29	19	9.6	8.8
	10kg玄米	30	18	12	0	10	58	66
	5kg玄米	129	51	78	90	92	64	45
	10kg白米	37	25	12	6	12	18	3
	5kg白米	24	16	8	13	16	19	34
	合計(30kg)	92	34袋	58	49	45	50	46
注文者数	26	14人	12	12	12	12	12	12
注文金額	213	123万円	90	90	81	90	83	

(10月22日現在)

新規注文者数 14 人

・GF個人分は調整完了です。考える会と同様に、昨年からの増加分の40%を減らしてもらいました。

・GF業者米の価格(税込)

玄米5kg 3978円 玄米2kg 1758円

白米5kg 4471円 白米2kg 1953円

※クラフト袋は+324円にて

◎米 入荷:下田430袋、島川264袋
・在庫数量(袋)

総数	内訳	考える会				GF個人		GF業者	
469.3		予約米		追加米	未納米	予約米	追加米	追加米	転換米
		503	内備蓄米 0	-33.6	9.1	89.6	18.6	0	0

会		GF個		GF業
予約	追加	予約	追加	追加
10 月	10 月	10 月	10 月	10 月
83.5	11.0	10.6	1.2	6

※GF業者:40袋入荷 転換米:今年は無しです

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計(12カ月)
1	6	0	5	2	5	7	11	0	9	2	2	4	53

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計(12カ月)	月末在庫数
43度	3	5	8	0	4	0	8	8	21	3	1	1	0	59	91
25度	26	12	59	16	17	20	5	24	5	42	21	4	26	251	169

品切れとなるのはよくないので今年の米で焼酎を仕込もう。予約米を減量してもらった経緯はあるが、今年は近年では一番の豊作で929袋の収量だった。備蓄米も40袋ほど予定できた。

10kg白米	8375円	23.5%	170万円／37万円
5kg白米	4440円	27.8%	146万円／32万円
1kg白米	900円	28.8%	

- ・価格の根拠を示す(下田さんだけでなく、米生産者全員がそれぞれの経費内訳を出すようにしよう。

- ・30kg玄米配送について
- ・米委員さん減少問題
- ・米検査について。全量検査は果たして必要なのか。1袋につき250円。



熊本に営業所有り

収穫祭の稲刈の写真を載せようと思います。

12月2日(火) 米小袋詰め作業 生産者:林田9:00～、消費者:池田(健軍ブロック)10:00～

※別紙資料

GF業者米に40袋、焼酎用に11袋まわすよう変更となりました。

・ 2025年産米供給計画(改) ~~＝案＝~~ 確定！

					実 績					直近 3年 平均
2025年米		作付面積(a)	ベース	2025計画	2025	2024	2023	2022	2021	
くまさんの輝き	佐藤昭人	87.4 ※1	100	100	130	110	97	70	35	112
くまさんの輝き	佐藤真実	118a	0	70	70	160	152	122	68	127
くまさんの輝き	高丸和彦	40.9a	35	35	35	35	35	33	35	35
てんこもり	島川和也	200.9a	260	268	264	231	232	239	192	242
てんこもり	下田房雄	228.8a	300	360	430	313	244	281	264	329
にこまる	田上直樹	37.8a ※2	20	20	0 ※4					0
くまさんの輝き	林田英毅	0a ※3		0						0
	古庄廣美		0	0					4	
	外部米		0						30	
合計			715	853	929	849	760	745	628	
転換米				0	20	25	56			
内訳	会	予約米	500	745	586	490	478	483	448	
		追加米	85	-12	123	119	110	82	76	
	GF個人		60	120	120	80	60	60	60	
	GF業者		160	0	40	160	100	80	60	
	焼酎		(11)	0	11	0	11	11	0	
	備蓄米(累計)		(11)	0	40	0	20	14	0	
	未納米(期首)				(9)	(8)	(13)	(14)	(10)	

※薄いグレーの字は
仮の数字です

過去10年で一番の収量
でした。生産者のみなさん
ありがとうございました！

※「ベース」の数量は直近3力年の
実績等を考慮して決定する

※1.転換期間終了に付17.7a増 ※2.転換期間終了に付き17a増 ※3.他に28a(転換期間2年目)有(約30袋)
※4.今年から20袋の予定でしたが作柄が悪くなかったため来年からの出荷となりました

GF業者米の割り当てについて

今年は生産者価格が会と同じなので、しかも数も少ないので経理業務を軽減するためにGF個人同様に島川さんに
全て引き受け頂けたらと思っていますが、いかがでしょうか？ ←会議で言い忘れてしまいすみません。
島川さんに了承していただいたので、今年のGF米は全て島川さんに出していただくかたちとなります。

熊日 10/14 2025年
(第3種郵便物認可)

ブランド「大関米」新米披露
JAあしきた 収量増狙い品種追加

JAあしきたは、地域ブランド米「大関米」に、高温に強い熊本県の奨励品種「くまさんの輝き」を追加した。猛暑でも高品質なコメの収量を確保する目的。芦北町佐敷の道の駅芦北でこぼんで11日、新米の披露会があった。

大関米は同町と水俣市にまたがる大関山(標高90

2.5m)の山麓で育てたコメ。標高150以上で、湧き出る清流の水を使い、低農薬、無化学肥料で栽培する。1994年のブランド化以来、品種は「ヒノヒカリ」のみだったが、昨年は一等米の比率が20%に落ち込み、高温障害が目立ったため、2品種に増やした。今年は品種追加によって、昨年の14戸・約370俵より多い、17戸・500俵の集荷を見込んでいる。

JAあしきたの田畑和雄代表理事常務(右)は「寒暖差がある山間地で冷たい水を利用しているのがおいしいの決め手。謙遜して日本でも一番目においしい」と胸を張った。

「くまさんの輝き」を新たに追加した地域ブランド米「大関米」の新米披露会＝11日、芦北町

昨年より値上がりし、5千円超で販売し、今後はJAあしきたの通販サイトでも販売する。(伊藤恩希)